

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和 6年 3月 8日

事業所名 トーマスジュニア人間教室 保護者等数(児童数)29 回収数 22 割合 75.9%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	16	5	1	メインの部屋がちよっとせまいようですが子供は気にしてないようです	物の配置を変えてできるだけスペースを確保する
	②	職員の配置数や専門性は適切である	21	1			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	14	8		送迎用の車に小学校1.2年生にジュニアシートがあったら安心です 入口は少し狭い	必要に応じてジュニアシートの購入を検討する
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	20	2		面談が定期的にあるのでその都度話し合っている	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	22			トーマスマーケットが多いですが本人が好きな活動ですからいいかと思えます 毎月活動表が配られて色々なプログラムが組み込まれていてとても工夫されていてすばらしいです	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	10	10	1		児童センターなどで交流できる機会を徐々に増やす
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	1			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	22				
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	22				
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	15	3	4		保護者会を開催したうえで保護者の交流の機会を作っている後今後は保護者参加型活動を通してさらに交流を深める支援をしていきたい
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	17	5			
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	22				
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	20	2			
	⑭	個人情報に十分注意している	20	2			
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	20	1	1		保護者会や通所ガイドラインを通して情報を周知・説明していく
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	16	4	1	ひなんの様子も伝えて頂いてます。	年に4回必ず行なっているが今後は数を増やし毎月配布しているおたよりで参加した様子をお伝えしていく

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	21	1		笑顔で帰宅します。帰宅後 疲れて寝てしまう事もあるぐ らい楽しんでます。 職員や利用している友達も 皆優しいかたばかりなので 本人も安心して楽しく通う事 が出来ています。	
	⑱	事業所の支援に満足している	20	2		本人、保護者の悩みや困り ごとなどをサービス内でも フォローして下さるので助 かっています。 お昼の買い出しができない とのことなので対応してくれ ると助かるかなと思いまし た。	保護者の負担を考慮してお弁当を買いに行 く日を増やすことを検討

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等
デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

862 %

